

9階西病棟の紹介



■ 病棟の雰囲気 ■

9階西病棟は、呼吸器内科・呼吸器外科の患者さまが入院する呼吸器センターとなっています。呼吸器全般の患者さまが入院してこられるため、様々な治療や検査があり、忙しいときも多いですが、病棟全体が明るく優しい雰囲気であり、スタッフ同士でコミュニケーションを密に図り、協力しながら患者さまの看護を行っています。

■ 病棟の自慢 ■

9階西病棟は、肺癌・肺炎・COPD・気胸・喘息など、様々な呼吸器疾患の患者さまがいるため、手術・化学療法・放射線療法など様々な治療に関わることができ、それぞれに合わせた看護を行っています。また、人工呼吸器での呼吸管理が必要な患者さまもいるため、人工呼吸器についての知識・技術も得る事ができます。とくに気切されている患者さまとのコミュニケーションは、患者さまの目線にたって、丁寧に行っています。呼吸器疾患を患っている患者さまは、呼吸困難感や疼痛など身体的苦痛や精神的苦痛・不安を抱えていることが多いです。そのためスタッフはそんな患者さまの苦痛を少しでも軽減できるよう、笑顔を心がけて関わりを行っています。優しいスタッフがそろっていることが自慢です。

■ ホームページメッセンジャーからのメッセージ ■

9階西病棟では、呼吸器疾患をもった患者さまが入院されています。手術から化学療法、放射線療法など様々な治療を受けられる患者さまへの看護の経験を積むことができます。また、急性期から終末期の方まで幅広く関わることができ、やりがいを感じることができます。業務は大変なこともあります。お互いに声を掛け合い協力し看護にあたっています。また、スタッフ間は、すぐに相談できる雰囲気で有り、とても働きやすい環境の病棟です。ぜひ9階西病棟と一緒に働きませんか。

■ 師長（管理者）からのメッセージ ■

◎ モットー：いつも笑顔でハキハキと！

9階西病棟は呼吸器センターとして、呼吸器内科 20床・呼吸器外科 12床・結核病症 5床、合計 37床で運用しています。入院患者の主な疾患は、肺癌・肺炎・COPD・気胸・その他となっています。

肺癌に対しては手術や化学療法を行っています。肺炎などの患者さまは、経過により転医調整を行っています。治療のために入退院を繰り返す患者さまも多く、患者さまから「また治療にきたよ」といわれるアットホームな雰囲気病棟です。

わたしたち看護師は、いつでも笑顔で患者さまを迎えられるよう心がけています。

呼吸器科の患者さまは、息が苦しいと「死ぬんじゃないか」と不安を強く感じます。少しでも今の苦しい状況が楽になれるよう、医師・看護師・薬剤師・リハビリ科と一緒に考え、患者さまに寄り添った看護を心がけています。

「ずっと世話になる病気だけど、病院に来るのも苦にならない」と患者さまからの言葉に、私たちが行った看護に満足をいただいていると実感しています。

また、在宅に向けて、退院支援専門看護師と退院後の生活を見据えた退院支援にも力を注いでいます。人工呼吸器や酸素療法器を扱うことも多く、とても勉強になり、自分のスキルアップにもつながります。認定看護師や呼吸療法認定士の資格を持っている看護師と一緒に働いているのでいつでも相談できます。

スタッフ同士はとても仲良くコミュニケーションが取れている職場なので、安心して働く事ができます。病棟の雰囲気がよいため、『働くならこの病棟で働きたい』とあって、入职したスタッフが続いています。ぜひ9階西病棟で、すてきな看護師をめざして一緒に働きませんか。

